



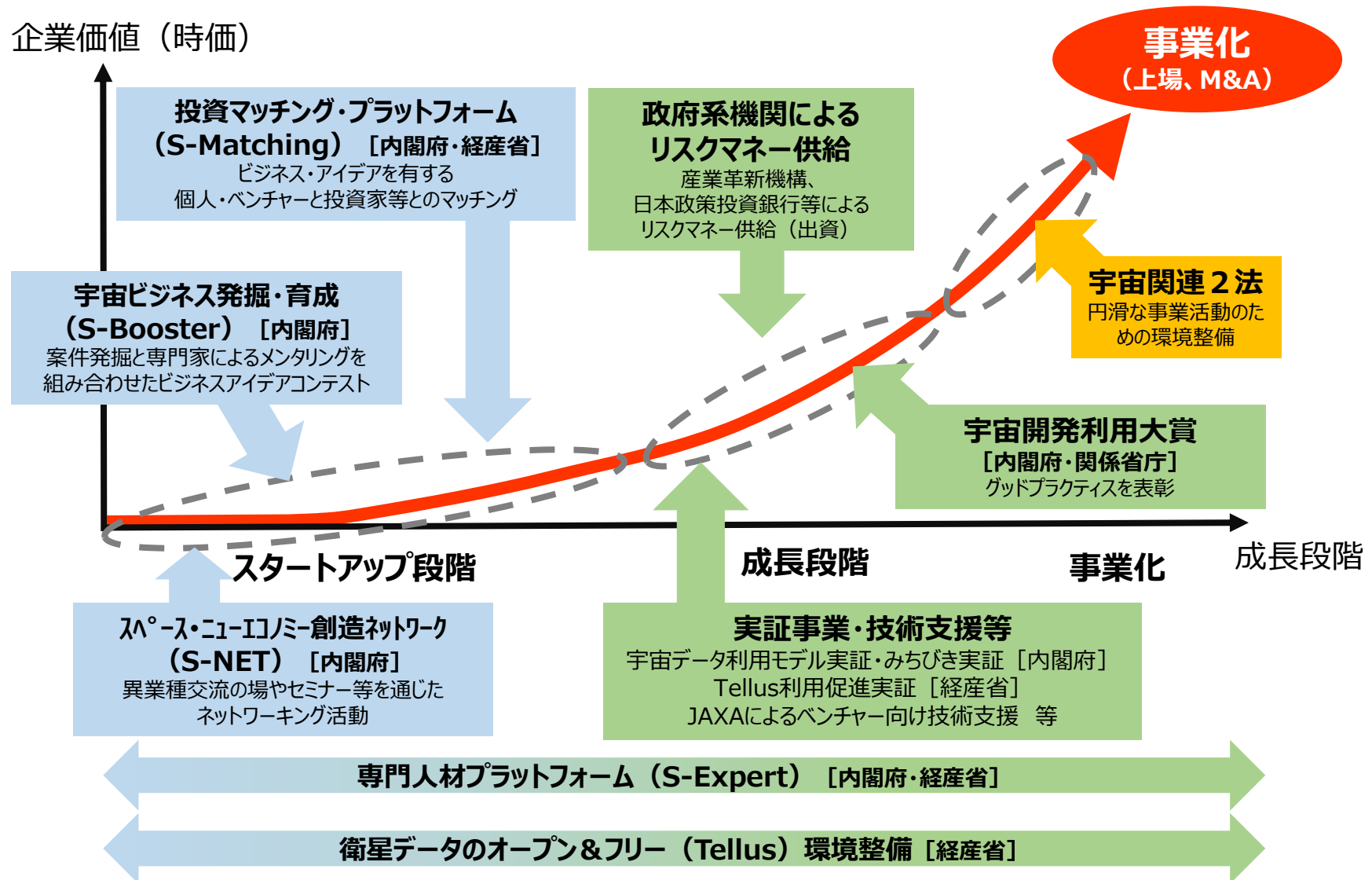
宇宙ベンチャーの振興について

令和2年2月20日

内閣府宇宙開発戦略推進事務局

宇宙ベンチャーの成長過程における支援の全体像

- 国内外で宇宙ベンチャーの参入が活発化しており、宇宙産業ビジョン2030を契機として、宇宙ベンチャー支援のための新たな施策を推進。



宇宙ベンチャー育成のための新たな支援パッケージ

- 2018年3月20日、**安倍総理**は、宇宙ビジネス向けに、**今後5年間で官民合わせて約1,000億円のリスクマネー供給を可能**とすることなどを含む、**新たな支援パッケージ**を発表。

宇宙ベンチャー育成のための新たな支援パッケージ



安倍総理が支援パッケージを発表

1. 政府関係機関による宇宙ビジネス向けのリスクマネー供給拡大
2. スタートアップ段階に対する民間資金供給の円滑化（S-Matching）
3. 宇宙ベンチャーの人材確保支援
4. 宇宙ベンチャーとJAXA等との人材交流を含めた技術協力
5. 国研技術と民間ビジネスの橋渡し支援
6. 衛星データのオープン&フリー化の推進と利用拡大のための実証拡充
7. 宇宙ビジネス・アイデアの事業化に向けた初期支援
8. 革新的ビジネスを行うベンチャー企業のためのビジネス環境整備
9. 宇宙ベンチャー等の海外展開支援
10. 関係省庁・機関による総合的な情報提供強化

スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク (S-NET)

スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク (S-NET)

S-NET活動について

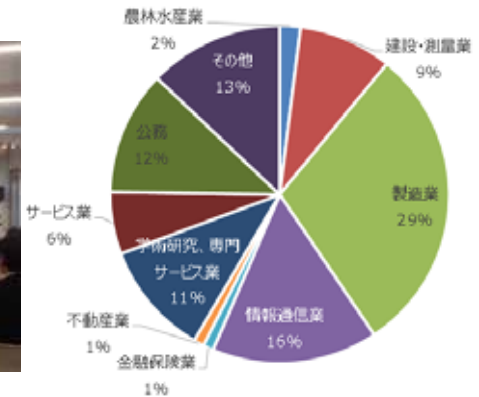
- 宇宙利用の裾野拡大やグッドプラクティスの積極的な横展開を目的として、各地でセミナーやハンズオン講座を実施。
- また、宇宙ビジネス推進自治体と連携し、地域を中心とした取り組みを強化。

主要都市での宇宙利用セミナー及びハンズオン講座の実施

- ◆ 宇宙ビジネスのグッドプラクティスの横展開や機運醸成のため、各地でセミナーを開催。
- ◆ 衛星リモートセンシングデータの実践的な取り扱いを学ぶハンズオン講座をTellusと連携して実施。
- ◆ スタートアップ企業への訴求効果を狙い、各地のスタートアップ支援施設、自治体と連携してセミナーを開催。
- ◆ 大阪(11/7,8@大阪イノベーションハブ)、福岡(11/12,13@Fukuoka Growth Next)、長野(12/5@長野市生涯学習支援センター)で開催。



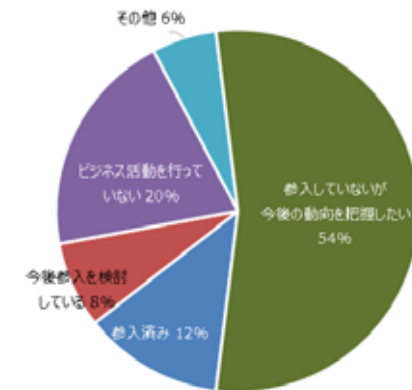
セミナーの様子



参加者の属性



ハンズオン講座の様子



参加者の宇宙ビジネス参入状況

- セミナー、ハンズオン講座に約200人(*)が参加。
- 多様な業種の参加者を獲得。
- また、これまでリーチできていなかった参加者層にもアプローチ。
- ハンズオンでは、参加者から理解が深まったとの声が得られ好評。

(*)宇宙ビジネス創出推進自治体主催のセミナーを含め約1700名が参加

S-NETの活動

宇宙ビジネス創出推進自治体の今年度活動概要

茨城県

- ◆ 茨城宇宙ビジネス創造拠点プロジェクトを推進。
- ◆ 茨城宇宙ビジネスサミットとして、宇宙ビジネス先進事例の紹介を行うセミナー等を開催。
- ◆ 宇宙ビジネスの展開を後押しする補助金事業を実施。



福井県

- ◆ 県民衛星プロジェクトを推進。令和2年度上期に打ち上げ予定。
- ◆ 県民衛星の画像利用システムを開発。防災や森林管理等の分野について行政利用を検討。
- ◆ また、衛星画像を活用した民間のビジネスについても検討。



北海道

- ◆ 北海道衛星データ利用ビジネス創出協議会を開催し、衛星データを利用したビジネスに関する情報提供や相談・助言等を行い、道内企業を支援。
- ◆ プロジェクトチームを設置し、衛星画像を活用した作物の作付面積の把握、生育診断等について、それぞれ内閣府、文科省公募事業に採択。



山口県

- ◆ 衛星データ解析技術研究会を年間を通じて開催。宇宙に関する選考事例の紹介等を実施。
- ◆ 宇宙データ利用推進センターを設置。衛星データ活用の相談対応等を実施。
- ◆ 衛星画像を活用した作物の生育、施肥量診断モデル構築のプロジェクト等が内閣府公募事業等に採択。

